



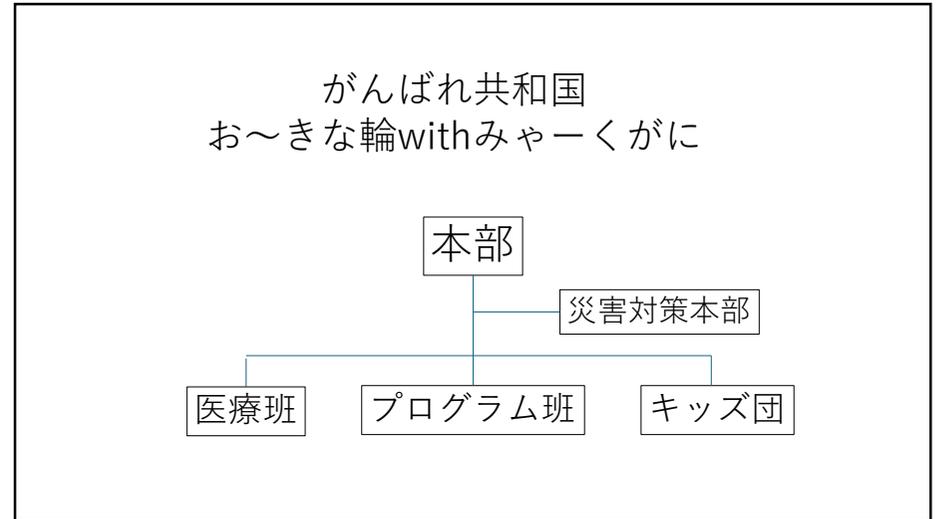
1. サマーキャンプの概要

がんばれ共和国  
お～きな輪withみゃーくがにでは

**安心・安全**

を第一に考えています

5



6

〈本部〉

- ・ キャンプの広報や参加受付
- ・ 難病のこども支援全国ネットワーク（難ネット）やホテルなどとの調整
- ・ キャンパーとボランティアとのマッチング
- ・ キャンプ中の窓口

7

〈プログラム班〉

- ・ プログラムの企画
- ・ 海水浴や入浴ボランティアとの調整
- ・ 室内プログラムボランティアとの調整
- ・ 必要物品の買い出し

8

1. サマーキャンプの概要

〈医療班〉

- ・ 医師、保健師、看護師で構成
- ・ キャンパーの健康状態確認
- ・ 参加者全体の急病やけがへの対応

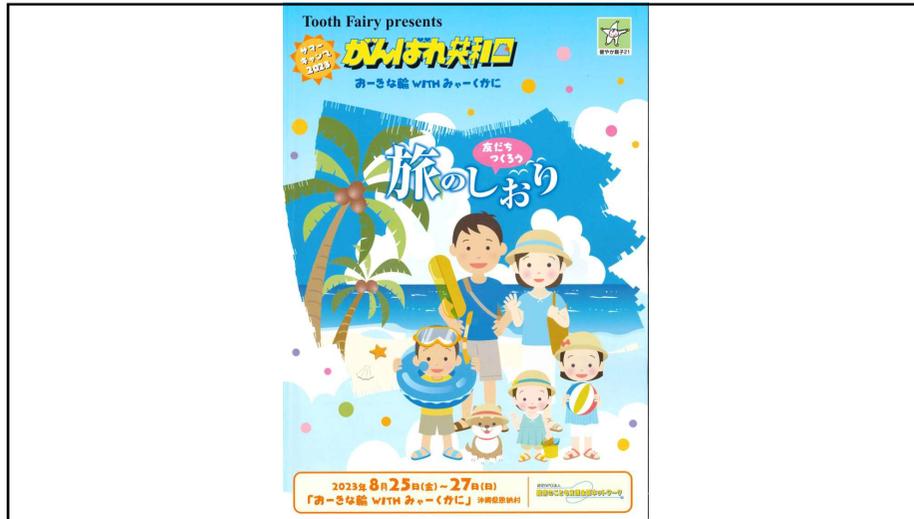
〈災害対策〉

- ・ 災害発生時には速やかに災害対策本部を立ち上げる  
(実行委員長を本部長にして)
- ・ 災害の種類や甚大さを迅速に評価する
- ・ その上で避難の方法（館内に留まるのか外部へ避難するのかなど）を決定し行動する
- ・ 地域の消防へは緊急時の搬送について依頼済み

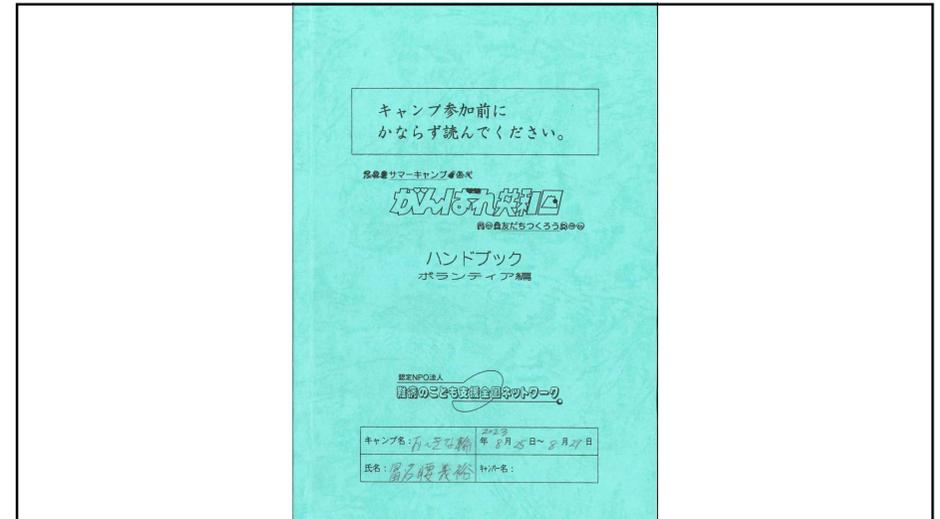
☆地域とのつながりを持つという意味で恩納村へもキャンプ開催のお知らせと災害時の援助の依頼も行なう☆

9

10



11



12

1. サマーキャンプの概要

### 友だちつくろう

おしゃべりが得意な方はどんどん話しかけてください。

ちょっと苦手かな、の方は無理に話しかける必要はなく

「私はここにいるよ。あなたと友だちになりたいよ。」の空気感を出すことが大切です。

それは必ずキャンパーに伝わります。

13

### 友だちつくろう

キャンパーの中には人工呼吸器をとおして息をして、胃瘻から栄養を摂り、脈拍や酸素濃度を測る機械を着けている方がいます。

これは彼らが「生活」・「活動」をするために必要な補助具です。

目が悪い人のメガネ、足の弱い人の杖にたとえられます。ただ、装備が重々しいので何もできないように見えるだけです。

14

### 友だちつくろう

機械類がたくさんあっても「普通」に接してもらえばいいです。

しかし、メガネがなくなったら周りが見えず、杖がなくなったら歩くことができず生活に支障が出ることと同じようにたくさんある機械の一つでも欠けると支障が出て、中には生命に関わる方もいます。このような重装備の方へ接する場合は事前に保護者からキャンパー自身の特徴や気を付ける点など教えてもらいましょう。

15

### ボランティアも楽しむ！

キャンパーのお手伝いさんではありません

楽しんでいるボランティアを見てキャンパーもその家族も楽しくなります

楽しんでいるキャンパーを見てボランティアもまた楽しくなります

幸せの好循環が生まれます

お～きな輪です

16

1. サマーキャンプの概要

## ていんさぐの会

医療の進歩と共に重い障害を持っていても退院して医療的ケアなどの在宅医療を受けながら生活を送る子ども達が多くいます。彼らは病院では見せない子どもらしい表情をみせます。

「ていんさぐの会」は、在宅医療を必要とする子ども達が「輝きながら今を生きる」ことを応援するために、1993年に結成されました。医療機器の無料貸出し、サマーキャンプの開催を中心に、沖縄こども在宅研究会やボランティア養成講座など、子ども達の生活の質(QOL)を高める活動を行っています。

17

## ていんさぐの会

### \* 医療機器の貸し出し \*

人工呼吸器の貸し出しを行なうことが目的であった  
→小児在宅人工呼吸療法医療基金

人工呼吸器以外の医療機器の貸し出しが必要になってきた  
→小児在宅医療基金へ名称変更

18

## ていんさぐの会

### \* 医療機器の貸し出し \*

パルスオキシメーター  
吸引機、吸入器

19

## ていんさぐの会

### \* サマーキャンプ・ピクニックの開催 \*

・サマーキャンプ  
・秋のピクニック

20

1. サマーキャンプの概要

## ていんさぐの会

\* 勉強会、研修会開催 \*

- ・ 沖縄こども在宅研究会
- ・ ボランティア養成講座

\* こども在宅研究会 \*  
毎月第3木曜日午後8時開催

21

## ていんさぐの会

\* ご一緒に活動を \*

会員は多種多様な方々です。医療従事者はもちろん、教職員、行政の方々、一般の会社員、学生、そして当事者の保護者の方々に構成されています。

役員を中心にコアメンバーはいますが、それぞれが緩くつながっており各自が興味を持った催しや勉強会に参加しています。

ホームページ <https://tynsag.jpn.org/about>

メール [tynsag@kukuruokinawa.com](mailto:tynsag@kukuruokinawa.com)

公式LINE、Facebook、Instagramでも情報発信中

22